

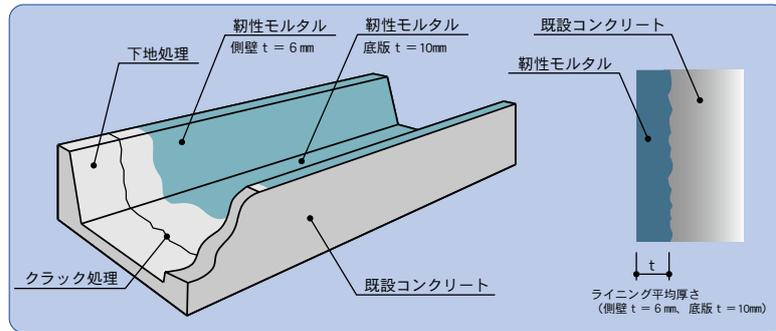
11 韌性モルタルライニング（メンテナンス工法）



概要

韌性モルタルライニングは、ビニロン繊維を混入した特殊軽量ポリマーセメントモルタル（＝韌性モルタル）を使用した、高い耐久性・耐摩耗性を発揮する新しいライニング工法です。

ライニングは韌性モルタルを一層吹付けるだけのシンプルな構造となっており、吹付けの平均厚さは側壁部で6mm、底板部で10mmとなります。



特長

1. 防水性

- 韌性モルタルは有害なヒビ割れを大幅に低減できる材料のため防水性が高く、従来の防水モルタルと比べて透水量は1/100程度に低減されます。

2. 耐久性

- 無機質系材料のため、紫外線による劣化がありません。
- -30°C ～ 60°C の温冷繰り返し試験においても付着強度の低下がなく、耐久性に優れます。

3. 施工性

- 韌性モルタル吹付け後、左官コテで仕上げるため、施工時間が短く工期の大幅な短縮ができます。
- 複雑な線形の水路でも施工が可能です。

施工手順



施工前



下地処理状況



下地処理完了



吹付け状況



仕上げ・養生



施工完了